

岡田の生活への影響

新型コロナ特集 第3回 (福祉施設関係編)



おがた

おとなも子ども
お互いにおいさつしよう



コロナ禍でのつばやき(2)

編集会議はフィジカル・ディスタンスングで
マスク着用です

令和2年度第1回目4月の編集会議から、マスク着用とソーシャル・ディスタンスングを遵守しています。5月の会議以降は、富岡公民館長さん自らが、編集委員一人ひとりの体温を計測し併せて体調等を聞き取って記録しています。

さて、感染制御学の専門用語はソーシャル・ディスタンスングですが、日本ではどなたかが最初に誤用し、今では誤用の「ソーシャル・ディスタンス」がすっかり定着した感すらあります。この誤用を広めたのは、小池都知事の責任が大きいのは確かです。彼女はかつて「クルビズ」という意味不明な造語を日本中に広め、流行語大賞まで受賞しました。今年も「ソーシャル・ディスタンス」や「3密」を広めたので、流行語大賞の有力候補かも知れませんね。

実は、「ソーシャル・ディスタンス」と誤って広めているのは日本だけではないのです。WHOは、幾つかの国・地域での誤用を憂慮し「フィジカル・ディスタンスング(人との物理的距離の確保)」の専門用語を新規提唱し、今こそ社会が密接に連携して対応すべきで、社会的に距離を取るなどと誤解されやすい「ソーシャル・ディスタンス」も「ソーシャル・ディスタンスング」も忘れて下さい!!とホームページに掲載しました。元来、「ソーシャル・ディスタンス」は、社会的・心理的な接触回避を

新職員紹介



10月1日付
けで市民税課
から、岡田公
民館主事とし
て異動してき
ました田中貢
治です。

岡田地区のことはわからないこ
とばかりですが、芥子坊主山や田
んぼ、りんご畑などの豊かな自然
や、宿場町としての歴史があるこ
とを知り、魅力の多い地区だと感
じています。これから少しでも地
域の皆さんのお役に立てるように
頑張りたいと思いますので、どう
ぞよろしくお願いいたします。

岡田一ぼとニュース

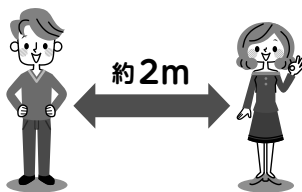
今も昔も
国道と伊深町会

伊深

三才山トンネルから松本トン
ネルに通じる国道254号線が
伊深町会を東西に通過する。
国道の南に一里塚、北に西小
路、中小路、その北に問屋原の
常会で町会を構成している。

この常会の呼称は、昔からこ
の地区を通過している善光寺街
道に由来する。この街道は、徳
川幕府が四百年ほど前に日本橋
を起点として制定した、五街道
の補完的な街道となる脇往還の
一つとして、北国西脇往還とい
う立派な街道名を持っている。

今でいうと国直轄の二桁国道で
ある。この名称は昭和58年頃、
松本市の市道が四桁数字で管理



一方、ソ
シャル・デ
イ
スタンス
は感染予防
・
感染制御に特
化した専門用
語で「感染拡大の回避のため
に確保すべき物理的距離」が
定義です。日本語訳は「人的
接触回避距離の確保」が適切
かと思っています。多くの新聞や
報道では「社会的距離」との
訳が多いですが、全くの《誤
訳》です。感染制御学には、
社会的距離という言葉はない
のです。

新型コロナの感染回避のた
め、マスク着用とフィジカル
・ディスタンスング厳守で、
編集会議に今後も臨みます。

(館報おかだ編集長

川上由行)



(伊深 宮坂登氏)

されるまでは、市道北国西街道
線と呼ばれていた。
一里塚は、五街道制定時に一
里ごとに塚を建てて旅人の目安
とした一里塚の所在地である。
西小路は、本通りの善光寺街
道から見て最も西の小路であり、
本通りとの中間にある小路を中
小路と呼び、何れも慶弘寺の参
道に通じる道である。
問屋原は、岡田町に宿場が設
けられるまでは、この地に問屋
場があり、その名残である。
伊深の西山一帯には、若宮八
幡社、伊深城址、慶弘寺公園、
薬師堂など松本市の史跡や歴
史的な建造物があり、周回する
ウォーキングコースとして、園
路が整備されている。
若宮八幡社は、大雀命が祭神
である。井深城主後氏氏の氏神で
あったが、天文22年(1553)
武田信玄の松本平侵攻により、井
深城が落城し斎主を失った。岡田
神社の氏子であった当時の村民が
村社として奉祀するようになった。
現在の本殿などの建物は、大
正8年に新築したものである。

(写真 青木和二)

大正8年新築の若宮八幡社

新型コロナによって影響を受けた事項に関するアンケート結果

「館報おかだ」編集委員会では、今年度当初より岡田地区における新型コロナウイルスによる影響について、取材等を通じ調査して参りました。今号では岡田地区内の福祉関連事業所の状況について、アンケート形式で取材をいたしました。その結果を下表に整理して示します。

事業所名 入：入所施設 通：通所施設 作：作業所	対処事項	休業・時短等の措置	利用者の体調による利用制限	面会等の制限	スタッフの施設外での行動制限	スタッフの体調による勤務制限	学生・実習生などの受入れ	ボランティアの受入れ	その他の対策・ご意見
松塩筑木曾老人福祉施設組合 岡田の里(入)		—	利用見合せ有	有	県外へ出た場合1週間休み	体調により出勤制限有	8月下旬より受入れ	外清掃のみ	感染症対策に一層の努力
むつみの里 岡田(入)		—	—	保証人のみその他制限	国の方針に従い責任ある行動を	本人・家族の状況で判断	中止	中止	—
グループホーム岡田松岡(入)		—	—	感染者が出た場合は制限	密集場所への行動は控える	37.5℃以上は制限あり	見合せ	見合せ	外出控えによる下肢筋の低下が心配
グループホームおかだ(入)		—	—	10/12より制限有で面会可	警戒レベルの県外は控える	法人の規則に従い制限	9月実習生受入れ	自粛	—
となりの縁側おかだ(入)(通)		—	有	有	感染地域への移動自粛	有	感染対策済で1人	—	手洗・消毒の徹底、換気
ジョイフル岡田(通)		—	利用見合せ有	—	不要不急の外出禁止等	体調により出勤停止有	体調管理して受入れ	見合せ	利用者の感染対策意識の高まり
松本市社会福祉協議会 岡田希望の家(作)		利用時間短縮	有	—	国・県の指針に準ずる	有	健康管理して受入れ	中止	感染予防対策実施中
北部地域包括支援センター		—	利用見合せ有	unnecessary 面会は避ける	県外出張は本部長判断	発熱等の場合対策室判断	—	—	来訪者体調確認徹底

新型コロナウイルスの流行が報じられてから、半年以上経ちました。「終息」はともかく「収束」を心待ちにしています。が、そんな様子もなく、世間では『Withコロナ』へと移行を始めました。

新しい生活様式を取り入れ、経済活動の活性化だとか。でも、まだまだ身近なところではそうもいかない。全く連携がとれていないなあ、と感じませんか？

身近な話で恐縮なのですが、私の勤め先では、家族が病気の時でも「災害休暇認定」されていたのが、6月で打ち切られました。その後、学校では「健康観察カード」の記載項目にひとつでも当てはまれば、鼻水または、咳(アレ르기以外)だけでも登校自粛が要請されています。感染防止に必要な処置であることは、良く分かるので異論はありません。でも、せめて「健康観察カード」と「災害休暇認定」が同時施行であれば、と考えてしまいます。

窮屈な日常だと感じますが、良かったこと、楽しかった

生活雑記
対コロナからWithコロナへ
松岡 杉田 あゆみ

たこともありません。シークレット花火！思いがけず、夜空に花




岡田公民館の食育講座(岡田のりんごでお菓子をつくろう)の講師の宮下喜一郎さんが、アップルパイづくりの動画をYouTubeに配信しました。

松本市・岡田公民館・アップルパイ 検索

最近では、マスクもおしゃれアイテムに！正しいマスクの着用と取り扱いも、感染防止には重要!! 苦しい中でも、工夫を凝らし「楽しい」を作り上げましょう！日本人であることを誇らしく感じます。